

超福祉スポーツ共創プロジェクト・プラスの開催について

一般社団法人超人スポーツ協会主催：超福祉スポーツ共創プロジェクト・プラス

Super-welfare Sports Co-creation PJ+

| Exhibition | Experience Session | Work shop |
|---------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| Date: 2018 11/7-11/13 | Date: 2018 11/10 | Date: 2018 11/19 14:00 - 18:00 |
| Place: Hikarie B/ 超福祉展内にて | Place: Shibuya Station 13th EXIT Hall | Place: FabCafe MTRL |

平成30年度 スポーツ庁 スポーツ人口拡大に向けた官民連携プロジェクト 新たなアプローチ開発



概要

超人スポーツ協会は、11月19日、プレイヤーズ、NPO法人ピープルデザイン研究所、FabCafe MTRL、みずほ情報総研株式会社、株式会社みずほ銀行、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(KMD)と連携し平成30年度スポーツ庁スポーツ人口拡大に向けた官民連携プロジェクト新たなアプローチ開発の一環として、超福祉スポーツ共創プロジェクト・プラスを開催します。本事業では企業や自治体など様々なステークホルダーの方々と共に、スポーツの開発にとどまらない、超人スポーツの新たな社会実装の形を模索します。

スケジュール (全て参加費無料)

[2018:11/07(水)-11/13(火)](11:00-20:00)※入退場自由、事前登録不要

・連携案のポスター展示、超人スポーツ器具の展示 (ヒカリエ 8/(8F) 超福祉展内にて)

“超人スポーツ”をテーマに、地域、教育、産業、表現などの連携例を器具と合わせて展示します。19日のワークショップ実施に向けた事前情報収集の場としてご覧ください。

[2018:11/10(土)](13:00-17:00) ※入退場自由、事前登録不要

・超人スポーツ体験会の実施 (渋谷駅 13 番出口前地下広場 超福祉展内にて)

実際の超人スポーツを通じて、超人スポーツ・超人スポーツ協会に何ができるかを体験下さい。19日に向け、新たなスポーツの具体例を紹介させていただきます。

[2018:11/19(月)](14:00-18:00)

・新たな事業連携の模索に向けたワークショップ (FabCafeMTRLにて)

ワークショップを実施し、皆様との連携案及びその可能性を全員で共創します。



昨年ポスター・器具展示様子



昨年体験会様子



昨年ワークショップ様子

超人スポーツ協会のこれまでの活動



地域との連携
岩手発・超人スポーツ開発PJ



教育機関との連携
超人スポーツイラストコンペ



表現領域との連携
“車椅子ダンス”技術・文化・身体”



新たなスポーツの開発
超人スポーツハッカソン




イベントの実施
超人スポーツゲームズ



海外展開
Superhuman Sports Design Challenge

参加フォーム

| | | |
|------------------|--|--|
| 氏名 | |  <p>又はQRコードにて登録</p> |
| 所属 | | |
| 連絡先 (メールアドレス) | | |
| 参加の目的 (任意) | | |

お問い合わせ及び参加申し込み

ご参加申し込みは以下 email アドレスでも受け付けております。

“氏名”，“所属”，“連絡先”，“参加の目的（任意）”

の4項目をご記入の上，

件名欄に“超福祉共創プロジェクト参加申し込み”をご記入ください。

一般社団法人超人スポーツ協会

Web: <https://superhuman-sports.org/>

Email: contact@superhuman-sports.org

担当: 安藤良一(080-5040-1101)

Email: ando@superhumansports.org